

新潟清酒を活用した誘客推進業務



「酒とごちそう～酒都物語～」 参加事業者様向け 説明会

令和7年7月23日
新潟清酒運営事務局

1. 事業概要

2. 事業の流れ

3. 留意点

4. 【参考】 イベント案（イメージ）

5. 【参考】 プロモーション案（イメージ）

1. 事業概要

1. 事業概要

事業目的・背景

- 新潟市では、令和6年12月に「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産登録されたことを受け、本市と親和性の高い日本酒を活用した事業を実施します。
- 本事業では、市内のホテルや旅館等のバンケット会場（宴会やパーティーなどで活用される広間）を活用し、本市の酒、食文化などを楽しめる体験イベントを開催します。

事業内容

- バンケット会場を有する市内の事業者と新潟市が共同で、新潟清酒を活用したイベントを開催します。イベントについては新潟市共催事業とし、対象事業の実施に係る経費の一部を新潟市が負担します。

項目	内容
①対象イベント	<ul style="list-style-type: none">● 収容人数100人以上のバンケット会場（宴会やパーティーなどで活用される広間）で開催されるものであること● 令和7年10月から令和8年2月末までの期間中に実施されるものであること（令和7年12月15日～令和8年1月15日の期間は除く）● 提供する清酒は、新潟市内の清酒酒造事業者（以下「酒蔵」という）が1社以上関わっていること● 提供する料理は、「新潟市食と花の銘産品」に指定されている食材が1種以上使用されていること ※上記食材を市内事業者が加工した食品を使用する場合も可とする● 新潟清酒と地元食材等を活用して、新潟市のプロモーションにつながる演出があること <p>【参考：新潟市食と花の銘産品】 https://www.city.niigata.lg.jp/business/shoku_hana/shokutohana/meisan/index.html</p>
②対象事業者	<ul style="list-style-type: none">● 新潟市に所在または主たる事業所等を有する民間事業者● 新潟市内に収容人数100人以上のバンケット会場を有するもの● 市税の未納がないもの● 暴力団（新潟市暴力団排除条例第2条第2項に規定する暴力団をいう）、暴力団員（同条第3項に規定する暴力団員をいう）及び暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものでないもの● 公序良俗に反する行為又は関係法令に違反していないもの

項目	内容
<p>③対象経費</p> <p>右記に係る費用を対象とし、対象経費については新潟市が負担します。</p>	<ul style="list-style-type: none">● 新潟清酒の購入費用<ul style="list-style-type: none">・ イベントの催行に要する新潟県産日本酒の購入代金 ※社会通念上必要とされる分量のみが対象です。● 演出に係る費用<ul style="list-style-type: none">・ イベントの催行に要する出演者（例：杜氏、蔵人、古町芸妓、タレントなど）の出演料・ イベント出演者の交通費・ その他イベントの演出に係る費用● 装飾に係る費用<ul style="list-style-type: none">・ イベント会場の装飾（のぼり、看板、花など）に要する費用 ※本事業以外に使用できるような備品の購入等は対象外です。● その他必要経費<ul style="list-style-type: none">・ 上記に挙げたもの以外で新潟市が必要と認めたもの ※新潟市及び運営事務局と事前の協議が必要です。
<p>④その他</p>	<ul style="list-style-type: none">● 募集する事業者数は最大で15事業者とし、1事業者につき原則1回の開催とします。● 1事業者あたりの対象経費は原則50万円（税込）を上限としますが、イベントの規模や内容によってはその限りではありません。ただし、上限を超える見込みのイベントの実施は、新潟市及び運営事務局との事前の協議が必要です。● イベントについては、新潟市の裁量において首都圏等へプロモーションを実施します。（事業者の営業活動は制限されません）

2. 事業の流れ

本事業の流れは以下のとおりです。詳細は募集要領をご確認下さい。

本事業の流れ	スケジュール
① 参加申込書 【様式1】の提出	令和7年8月31日まで（※1）
② 事業ヒアリング	運営事務局より別途ご連絡、日程調整
③ イベント実施計画書 【様式2】の提出	事業ヒアリング終了後概ね2週間以内
④ 実施通知（※2）	イベント実施計画書提出後概ね1週間以内
⑤ イベントの実施	令和7年10月～令和8年2月末まで（※3）
⑥ イベント実施報告書 【様式4】の提出	イベント開催日の翌日から10日以内
⑦ 経費の支払い	運営事務局に請求（※4）

（※1）本事業の予算に達した場合など、期限に関係なく募集を終了することがあります。

（※2）イベント実施計画書を提出した場合でも、イベント内容や事業の予算等より総合的に判断し、実施しないことがあります。あらかじめご了承ください。

（※3）令和7年12月15日～令和8年1月15日の期間は除きますのでご注意ください。

（※4）対象経費については請求書を運営事務局に送付してください。事業者において立て替えて支払った場合は、対象経費を支払ったことが分かる書類（請求書や支払い明細等）を添付の上、運営事務局に請求してください。

3. 留意点

3. 留意点

- イベントの内容を変更又は中止する場合は、新潟市及び運営事務局と事前の協議が必要です。事前の協議がない場合に発生した経費等については、事業者において負担していただきます。
- イベント実施後に対象事業者の欠格事項等が認められた場合、新潟市が負担した費用は事業者より返還していただきます。
- 本事業は、物価高騰の影響を受けた事業者の支援を目的とした国の臨時交付金を財源に実施するものです。会計検査等が行われる可能性があるため、**本事業に係る帳票類は5年間（令和13年3月末まで）保管しなければなりません。**
- その他、募集要領に記載のない事項については、新潟市、運営事務局及び事業者の3者で協議の上、決定するものとします。

〈本事業に関するお問い合わせ先〉

新潟清酒運営事務局（株式会社JTB新潟支店内）

〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命ビルディング3階

電話番号：025-255-5101 FAX：025-248-7687

Eメール：niigata-seishu@jtb.com

対応時間：9:30～17:30（土日・祝祭日は休業）

4. 【参考】 イベント案（イメージ）

4. 【参考】 イベント案（イメージ）

イベント名 酒とごちそう ～酒都物語～

*「酒とご馳走」

2人の女性ライター（石坂智恵美、高橋真理子）が企画する日本酒会。酒蔵経営者をゲストに招き、その酒蔵がある土地の郷土料理や酒蔵伝承の味、酒粕を使った料理などと共に、蔵元厳選の日本酒をさまざまな飲み方で提供。蔵元が参加者とともに味わうことで、コアなファンが生まれる会となっている。

【企画概要】

本町六商店街（ぷらっと本町）で隔月、10回開催している蔵元と飲み手を結ぶ会「酒とご馳走」*のスペシャルバージョンをホテルや旅館で開催。酒蔵の経営者や杜氏をゲストに招き、その酒蔵の多彩な地酒（定番から季節限定酒まで）5～7種類と、酒蔵がある土地の郷土料理や旬の食材を使った料理、酒粕料理などとのマリアージュを楽しむ会。大きな特徴は、ゲストである酒蔵経営者も参加者と共に会食し、**参加者との間にある「もてなす側ともてなされる側」という垣根を取り除き**、その蔵の酒、新潟清酒、新潟市の地酒、新潟市の食など、多岐にわたる会話を楽しむことによって、**コアなファンを開拓できる**こと。リピーターになってもらい、新潟市を“第二の故郷”として気軽に足を運び、さまざまな酒蔵を訪ねるきっかけ作りとなるイベント。

【イベント詳細】

- ・1イベントにつきゲスト蔵元は1つ。対象事業者から日程候補を提出してもらい、可能な酒蔵に打診。
- ・メインの地酒はゲスト蔵元厳選の5～7種類。
- ・料理には必ず、酒蔵がある土地のストーリーを表現する郷土料理や旬の食材を使った料理、酒粕料理などを入れる。バンケット業者の料理人ならではのアレンジを加え、唯一無二の料理を提供。

【参加人数】

50～80名

【ターゲット層】

首都圏在住の40～60代女性を中心とするが、他世代や男性も参加可能とする。



Point!

毎回、新潟市+弥彦の16の地酒を並べ、会が始まる前や間に飲み比べが楽しめるコーナーを設置。コーナーには新潟市の酒蔵を紹介する動画を流す。

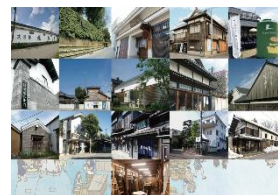
「新潟市酒蔵物語」(2022年新潟市食文化創造都市推進プロジェクトにより(株)ニールが制作)

https://www.youtube.com/watch?v=leo_i9tSvk0



「酒とご馳走」過去のラインナップと主な料理

- 「越後杜氏」金鶏盃酒造(五泉市) レンコン料理、メダカの佃煮
- 「松乃井」松乃井酒造場(十日町市) 杜氏奥さまの発酵食品
- 「北雪」北雪酒造(佐渡市) ベニズワイガニ、佐渡の海藻料理
- 「萬寿鏡」マスカガミ(加茂市) 田上の山菜料理、蔵元御用達うす揚げ
- 「雪中梅」丸山酒造場(上越市) 蔵元の漬菜汁、たらこの麴漬
- 「鶴の友」樋木酒造(新潟市) 樋木家の「のっぺ」と蔵人のまかない
- 「緑川」緑川酒造(魚沼市) 社長御用達のインド料理
- 「たかの井・田友」高の井酒造(小千谷市) 棒鱈煮、へぎそば
- 「笹祝」笹祝酒造(新潟市) 本町市場の中華料理
- 「金鶴」加藤酒造店(佐渡市) 蔵元の「煮しめ」、佐渡の野草料理



【対象酒蔵】

新潟市の酒蔵 15蔵

村祐酒造、石本酒造、越後伝衛門、越後酒造場、DHC酒造

ラグーンブリュワリー、今代司酒造、塩川酒造、樋木酒造

高野酒造、朝妻酒造、笹祝酒造、越後鶴亀、峰乃白梅酒造、たからやま醸造

弥彦村の酒蔵 1蔵 弥彦酒造 ※西蒲蔵元会として新潟市の酒蔵と共に活動

5. 【参考】プロモーション案（イメージ）

5. 【参考】プロモーション案（イメージ）

新潟清酒の透明で清らかなイメージと、ターゲット層である40～60代に受け入れられやすい柔らかいデザインをイメージして、興味をひくキービジュアル、キャッチコピーを制作。



※キービジュアル



※統一フォーマット(イメージ)

酒蔵巡りバスツアーや観光タクシーに関するページへとリンク

5. 【参考】プロモーション案（イメージ）

特設サイト制作



キービジュアルをベースに特設サイトを制作。

事業の概要を発信するとともに、バンケットイベントを告知。

バスツアー、タクシーツアー、旅行商品の予約への誘導を目的にバナーを設置。

またウェブサイト解析ツール(AIT)を導入し、
ウェブ広告のパフォーマンスを分析、検証。



酒蔵巡りバスツアーや観光タクシー
るぶトラベルでの宿泊プラン申込サイトを掲載

※LP制作イメージ

5. 【参考】プロモーション案（イメージ）

プロモーション実施スキーム

ターゲットアプローチ
「ウェブ広告」

Google P-max
キャンペーン



Meta



事業詳細認知
「特設サイトへの誘導」

誘客
「ツアー・旅行商品の予約」

酒蔵巡りバスツアー
サイトへの誘導

予約

ツアーの予約

酒蔵巡り観光タクシー
サイトへの誘導

予約

ツアーの予約

るるぶトラベル
サイトへの誘導

予約

旅行商品の予約

広告効果の検証
「AI analyst for Tourism」

AI analyst for Tourism

■いつ、どのような流入元からサイトに訪問してきたのか？

■CV(予約サイトへの誘導)を獲得できたのか？

検証

広告パフォーマンスを適切に把握し、改善提案が可能。

(毎月分析レポートをご提供)

ウェブ広告用バナーについて

キービジュアルをベースに、新潟市ならではの、清酒の魅力を伝えるデータを制作。



※画像はイメージです。

5. 【参考】プロモーション案（イメージ）

るるぶキッチンでの2つのプロモーションを実施！

「editor's favるるぶキッチン」とは？



editor's fav

るるぶキッチン



るるぶのリアル店舗「るるぶキッチン」は“食”を通じたプロモーションスペース。

期間ごとにピックアップするテーマを定め、その食材を楽しみながら地域や魅力を五感で感じることで、来店者が「現地で食べたい！」と思ってもらえる場をご提供。

プロモーション内容

①るるぶキッチンでの新潟市の日本酒提供



ターゲットである、首都圏在住の40～60代の女性に向けて、「続きは現地で」をコンセプトにしたるるぶキッチンで新潟市の日本酒を提供いたします。

（時期は令和7年12月～令和8年2月の中の1ヵ月間を想定）

②るるぶキッチンでの冊子&バンケット支援事業のチラシ配架



制作した「るるぶ特別編集 酒都新潟市」をるるぶキッチンにて配架。東京で、旅行好きなお客様に直接届け、新潟市来応のきっかけ作りをいたします。

※日本語版のみの配架予定です。

新潟市のお酒を紹介し、実際に飲んでいただく。その後、冊子を手にとっていただくことで、旅行イメージを想起させ、「新潟市に行きたい」と思ってもらえるようなきっかけを提供いたします。